



HAPPINESS

2025

11

No.17

教えて連携センター

Q & A

Q, 真誠会の通所リハビリテーションの特徴を教えてください！

※通所リハビリテーションとは、心身の機能の維持や回復を目的とした利用者が、**リハビリ職員から専門的なリハビリを受けることができる施設。**



Keyword

もう一步、前へ進むサポート！

自分で「できる」喜びを見つけよう

名 称

通所リハビリテーション

ゆうとぴあ

通所リハビリテーション

弓浜ゆうとぴあ

所在地

米子市河崎

米子市大崎

定 員

40名

40名

営業日

月曜～土曜（日曜休み）

月曜～土曜（日曜休み）

特 徴

- ・“出来る”を増やすリハビリ
- ・専門職が支える在宅生活
- ・また来たいと思える場所

- ・個別リハビリ 自主訓練を共に考え身体機能向上を図る
- ・「できること」を見つけ役割づくり
- ・外出リハビリ、買い物リハビリなど、やりたいことを全力で支援

アピール
ポイント

「立てるようになりたい」
「歩けるようになり買い物に行きたい」
「もう一度料理がしたい」など、
一人ひとりの思いに寄り添います！



広いフロアで、集団体操やいろんな器具を使った運動だけではなく、グループでの趣味活動、花植えや野菜作りなど生活リハビリを通じて彩りのある、生き生きとした生活が送れるように支援させていただきます。



真誠会セントラルクリニックと真誠会すべての事業所の総合受付窓口

〒683-0852 米子市河崎580

真誠会医療福祉**連携センター**

TEL (0859) 24-5557 FAX (0859) 30-2677

エントリーNO.6

サービス付き高齢者向け住宅 **ホスピタンレジデンス**

真誠会の魅力発信!!

ハピネス・リレー



チームポリシーは **安心できる住まいの提供**



ホスピタウンレジデンスは、様々な事情により自宅での生活が困難となられた方に、賃貸契約を結び、食事や見守り、生活相談などの標準サービスを行います。必要により医療サービス、介護サービスをご利用いただき、医療依存度の高い方、終末期の方にも安心して生活していただける住まいを提供します。

最近の好きなこと

○東 二葉(事業所長/中央)

気心の知れた仲間と山に登り、山頂で作った味噌汁でお握りを食べるのが最高です。紅葉の季節に秋風に吹かれながら山を歩くのはなんと気持ち良いことでしょう。道中に食べられるキノコを見つけたら儲けものです。

○櫻田慶子(事務員/右側)

お店で期間限定の物を見つけて購入、子供に感想を聞くことが好きです。

○木島真弓(事務員/左側)

本が好きです。読みたい本が増えていってしまい、最近は積読が趣味になりつつあります。



受入れ可能な医療ケア一覧表

胃ろう	ストマ	在宅酸素療法	痰吸引	気管切開	人工呼吸器	IVH
○	○	○	○	○	○	○
留置カテーテル	インスリン注射	ターミナル	難病	褥瘡処置	認知症	透析
○	○	○	○	○	○	○

今月のコラム

Written by 竹下

我が家では、ゴールデンハムスターを飼っています。その名も「ちくわ」男の子です。夜行性なので、昼間はすやすやと眠り、夜になり私たちが寝るころになるとのそのそと起きて来て、狭い小屋の中を駆けずり回り、回し車をぐるぐる回しています。

昼間は寝ているのに、子どもたちに無理やり起こされたり、いらぬお菓子を無理やり渡されたり、家族に付き合ってくれています。食べ物はずぐ頬袋に入れます。頬袋は無限に広がり、パンパンになるとバランスを取るのも難しそうです。

そんなちくわが我が家にきたのが、2023年10月、2年経ちました。始めは小さくて抱っこするのもこわかったですが、今は大きくなり、後ろ姿はボールのようです。これからちくわの成長が楽しみです。



NEWS



Instagram



Home page

